

消防団防火衣等購入に係る公募型プロポーザル 質問に対する回答

質問箇所	内容	回答
1 仕様書 P2 第9条 概要(5)	外衣生地から裏地まで貫通する箇所がない構造とはどういうことか	<p>着装した状態で下着又は地肌等が露出する箇所がない構造を指します。例えば、通気性を担保するための空気穴等が設えられている場合、常時開放されることがない構造とする必要があります。</p> <p>また、上下セパレートタイプを仕様で定めているため、上衣の裾を長くし、ウエスト回りが完全におおわれるような構造としてください。</p>
2 仕様書 P3 第13条 帽体(1)	セミジェット型とはどのような形か	正面に比べ、後ろ側のつばが長めになっているものを指します。
3 仕様書 P3 第14条 装着部品(3)	あごひもの抗菌、防臭処理とはどのようなものを想定しているか	<p>あごひもは最も衛生面が懸念される部分です。そのため、抗菌、防臭に効果がある素材で製作されているものを想定しておりますが、後加工で同様の効果を付与したものなど、何かしらの対策を施していただければ仕様で定めているものとみなします。</p>
4	製品の色や徽章などはどのようなものを想定しているか	<p>防火衣等の性質上、安全性や機能面を最優先としていることから競争を妨げる色の指定等を仕様で定めていません。</p> <p>優先交渉権者との最終的な協議において、参考見積りに示す金額の範囲で色を含めた詳細仕様を決定していくこととなります。</p> <p>なお、デザインの自由度は審査のポイントにも設定しているため、ある程度選ぶことができるよう検討いただくことを推奨します。</p> <p>また、徽章等については、仕様書に別途協議する旨を定めていますので、こちらも優先交渉権者との最終的な協議において決定していくこととなります。</p>